

〈凡例〉

- ・本集成は、昭和五十八年度に、京都国立博物館文化財保存修理所において修復された文化財の銘文(納入品を含む)を収めたものである。
- ・配列は、彫刻・絵画・書跡・工芸に分け、それぞれの銘文の年代順とし、年紀のないものを後にまとめた。
- ・銘文の解読は担当者側の判断によったが、なお正確を期すため、図版・挿図をできるだけ多く入れた。
- ・改行は原文どおりを原則としたが、比較的新しいものについては「」により改行を示したものがある。なお漢字は新字体に統一した。
- ・法量の単位はセンチメートルである。
- ・各銘文の末尾に、①西暦年 ②修理施工者 ③参考文献 ④所在地を付した。
- ・銘文の解読、釈文の作成は、当館の資料調査研究室長 難波田徹、主任研究官 伊東史朗、資料管理研究室員 赤尾栄慶が担当した。
- ・本集成は、担当者が各修理工房へ赴いて行った銘文の調査に基づく。その際、各施工者から写真等の資料の提供を受け、それらを図版および挿図に使用させていただいた。

修復文化財関係銘文集成

昭和五十八年度

目次

彫刻

- | | | | | |
|-----------|------------|------------------------|-----|-------|
| 1 | 阿弥陀如来坐像 | 永万元年七月廿六日銘 | 福井 | 栖雲禪寺 |
| 2 | 時宗祖師像(その二) | 建武元年六月四日銘 | 京都 | 長樂寺 |
| 3 | 一遍上人立像 | 応永廿七年二月十八日銘 | 京都 | 長樂寺 |
| 4 | 獅子頭 | 文安五年十月・文明四年銘 | 香川 | 水主神社 |
| 5 | 薬師如来坐像 | 永正十四年二月八日銘 | 京都 | 西念寺 |
| 6 | 日光・月光菩薩立像 | 文禄三年三月十一日・正徳五年六月十二日銘 | 鳥取 | 極楽寺 |
| 7 | 阿弥陀如来立像 | 寛文九年六月・元禄六年三月銘 | 徳島 | 浄土寺 |
| 8 | 地藏菩薩立像 | 正徳四年七月八日銘 | 奈良 | 法輪寺 |
| 9 | 一山国師坐像 | 嘉永三年銘 | 京都 | 南禅院 |
| 10 | 阿弥陀如来立像 | 明治三十六年三月銘 | 茨城 | 極楽寺 |
| 11 | 日隆上人坐像 | (無年紀) | 兵庫 | 本興寺 |
| 絵画 | | | | |
| 12 | 両界曼荼羅図 | 永和二年七月十二日・寛文十二年三月廿一日銘 | 大阪 | 長尾博物館 |
| 13 | 通幻大和尚像 | 慶長十一年銘 | 群馬 | 光徳寺 |
| 14 | 溜州大師像 | 正保四年十一月一日・明治三十六年十月三十日銘 | 奈良 | 興福寺 |
| 15 | 天庵妙授像 | 宝永六年銘 | 京都 | 安国寺 |
| 16 | 弘法大師善通寺御影 | 享保七年九月銘 | 京都 | 醍醐寺 |
| 17 | 元暁像 | 宝曆十二年十一月十二日銘 | 京都 | 高山寺 |
| 18 | 十六善神像 | 寛政六年・七年十二月銘 | 京都 | 如意寺 |
| 19 | 仏涅槃図 | 文化十三年銘 | 兵庫 | 浄土寺 |
| 20 | 那智山之図 | 天保四年銘 | 和歌山 | 熊野川町 |
| 21 | 十界図 | 天保四年銘 | 和歌山 | 熊野川町 |
| 22 | 両界曼荼羅図 | 天保十三年銘 | 京都 | 智積院 |
| 23 | 釈迦三尊像 | 万延元年閏三月十日・昭和十四年十一月銘 | 京都 | 西園寺 |
| 24 | 弘法大師像 | 明治十五年三月銘 | 福井 | 飯盛寺 |
| 25 | 春日曼荼羅図 | (無年紀) | 京都 | 智恩寺 |
| 26 | 春日曼荼羅図 | (無年紀) | 奈良 | 長谷寺 |
| 工芸 | | | | |
| 27 | 厨子 | 弘安八年八月十五日銘 | 奈良 | 靈山寺 |
| 28 | 神輿 | 康正三年六月十三日銘 | 兵庫 | 長田神社 |

彫刻

1 阿弥陀如来坐像 (図1) 小浜市指定文化財

一軀

福井 栖雲禪寺

木造漆箔 像高三六・九

〔像内背部墨書〕

□□諸衆生值遇弥陀仏

□□姉子□中弘□高屋為□□共高□□姉子

葛木三□弥尼不同婦子僧□□

沙弥尼妙法形_同□□子_{同四子} 沙弥念西沙弥尼妙法

□深嚴僧嚴城□_{貞重} 紀則成貞仲如子

□□成桑原則□藤井武貞沙弥蓮

大江三郎丸沙弥仏妙百濟則世葛木則重□鳥姉子

秦重時河内姉子葛木氏清大江氏

永万元年_{乙酉}七月廿六日改造立願主并結緣衆

僧隆真僧印覚僧隆尊僧□□僧□□

僧静嚴僧□□僧増□僧覚円 僧□□

僧常□僧□□僧覚陳僧千力僧□□

僧回嚴僧真覚良賀多治

〔像内後頭部墨書〕

僧隆真

□原□

大江三郎丸

葛木三子

僧嚴成

沙弥安□

ヒロミ广ノア子コ

〔像内胸腹部墨書〕

過去為往生極樂頓桑原則□
葛木三子

証并 常教父母

結縁助成輩者現世百二十年持

後生者妙覚位

付

現在者為現世安穩

役生□□采女_{舍人姉子}
宗定□重

葛木□□侍

願共福衆生往生安樂国

〔像内背部上方墨書〕

僧□□宗□□

□陀像□

〔像内両足部墨書〕

願以此功德普及於一切

我等与衆生皆共成仏道

①永万元年（一一六五） ②（財）美術院 ③水野敬三郎「小浜・栖雲

寺阿弥陀如来像と袴狭葉師堂葉師如来像―『平安時代造像銘記』補遺―
 『仏教芸術』一二七 昭和五十四年) ④福井県小浜市大原二

2 時宗祖師像(その二) (図2) 重要文化財

京都 長楽寺 一軀
 木造彩色 像高七九・〇

〔像内後頭部―頸部墨書〕

御歳五十七
 建武元年六月四日
 壇那与阿弥陀仏
 幸俊写之

〔像内面相部下方墨書〕

南無阿弥陀仏
 仏
 アミタ
 南無阿弥陀仏
 南無阿ミタ仏
 南無阿ミタ仏
 南無阿ミタ仏
 の御め

〔像内納入包紙墨書〕

二十代住持

大
 妙
 心拳宗祐信女
 道光
 妙證
 玄
 清
 か
 妙祐
 おかめ
 おなへ
 勘七
 おと
 おわん
 半兵へ
 長五郎
 そ吉
 新左衛門

喜三郎
 喜平次
 門
 九右衛門
 長可
 弥平次
 長二郎

①建武元年(一三三四) ②(財)美術院 ④京都府京都市東山区八坂
 鳥居前東入ル円山町六二六

3 一遍上人立像(図3) 重要文化財

一軀

京都 長楽寺

木造彩色 像高二八・二

貞時兵衛尉

細工三位参

文明四年
辰 壬

〔像内頸部墨書〕

〔永〕
にるい廿七年

康秀

□^②
□^③

二月十八日

①応永二十七年(一四二〇) ②(財)美術院 ④同前

4 獅子頭(図4) 香川県指定文化財

一面

香川 水主神社

木造 高三・五 幅二五・二 奥行三四・五

〔台座下框底面墨書〕

〔此〕シワ

弥五郎作

永正十二丁二月八日

(花押)

〔像内頸部墨書〕

□ □

奉 □ □ 山師子頭 □

文安五年戊辰十月

大願主 中村

貞時

次採色願主 宮内重弘 □ □

①文安五年(一四四八)・文明四年(一四七二) ②(財)美術院 ④
香川県大川郡大内町水主

5 薬師如来坐像 京都府指定文化財

一軀

京都 西念寺

木造漆箔 像高九五・五

①永正十四年(一五二七) ②(財)美術院 ③京都府相楽郡木津町大
字鹿背山小字鹿曲田六五

6 日光・月光菩薩立像 鳥取県指定文化財

二軀

鳥取 極楽寺

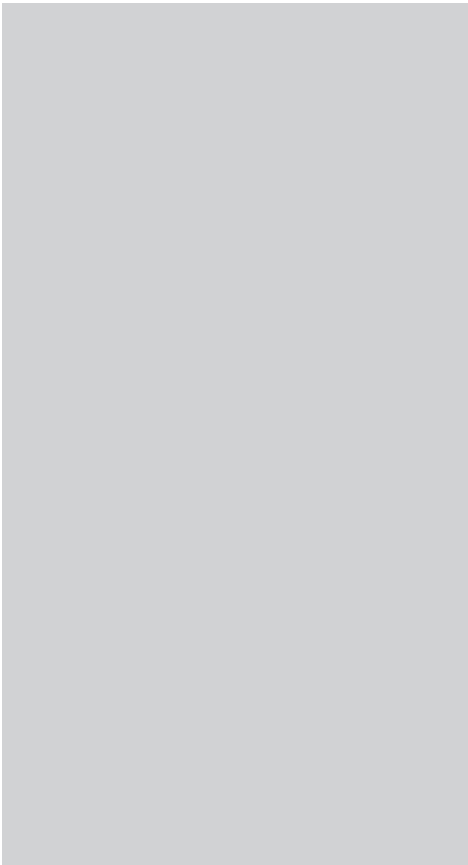
木造彩色 像高(各) 九三・〇

〔日光像 背部墨書〕

奉莊嚴目天子月天子之古尊像「天下安清国土豊饒檀門繁昌所」
施主「八屋村佐次右衛門 同与一兵衛 下余戸想左衛門 上余
戸四郎右衛門 伊木村想右衛門 同助右衛門 上井村新助」右
善男子等喜捨白銀百目宛莊嚴脇立二尊者也矣「正徳五乙未天六月
十二日」大仏師京都駒井七兵衛禅昌「極楽寺二世紅巖叟記之

〔月光像 背部墨書〕

伯州東久米郡田中住為父母「宝林道万 宝林妙珍」十三年 拾
七年也「文禄三年三月十一日敬
白



①文禄三年(一五九四)・正徳五年(一七一五) ②(財)美術院 ④
鳥取県倉吉市八屋一三〇

7 阿弥陀如来立像

一軀

徳島 浄土寺

木造 像高一〇二・〇

〔像内左体側部墨書〕

寛文九_己酉ノ年 本願久米幸左右門定吉
奉再興阿弥陀 当寺宥慶
六月吉日 仏師淡州藤原源右門正家

〔像内右体側部墨書〕

阿州名西郡城之内村惣旦那中奉伽々而如件
家秀山安養院浄土寺

〔光背裏面墨書〕

元禄六癸酉年 阿州名西郡城之内村

当住呂(マ) 仏師淡州住

光慶・寛慶作

当寺本尊後光台座施主当村

久米丞右衛門

為逆修也

同内方

三月吉祥日 家秀山浄土寺安養院

阿闍梨尊永代

①寛文九年（一六六九）・元禄六年（一六九三） ②（財）美術院 ④
徳島県名西郡石井町城の内

8 地藏菩薩立像 重要文化財

一軀

奈良 法輪寺

木造彩色 像高一四九・八

〔台座下框底面墨書〕

大和国平郡三井法輪寺什物「正徳四甲午年七月八日奉再興」願主
法輪寺現住湛慶「大仏師吉田正慶造之

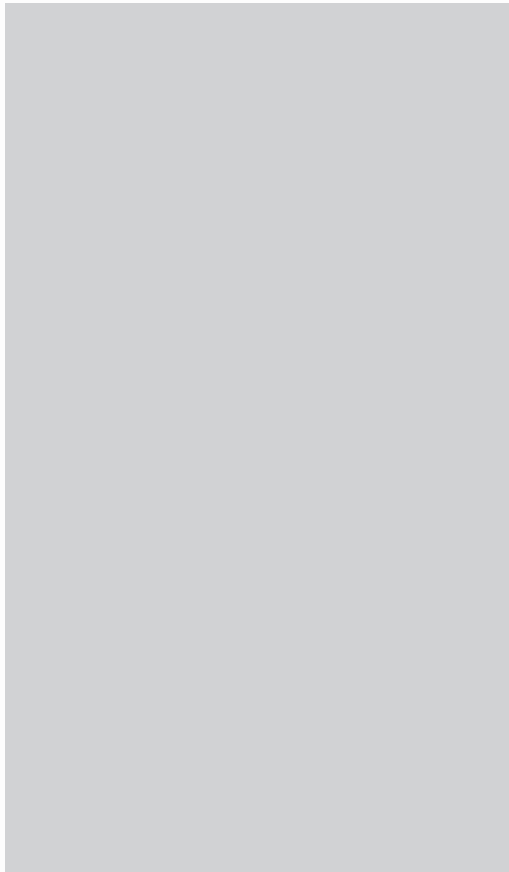
〔台座反花底面墨書〕

和州「三井」法輪寺「三井」法輪寺

〔台座蓮肉底面墨書〕

三井法輪寺

①正徳四年（一七一四） ②（財）美術院 ④奈良県生駒郡斑鳩町大字
三井



9 一山国師坐像 京都府登録文化財

一 軀

京都 南禅院

木造彩色 像高七六・四

〔像内納入舍利包紙墨書〕

大雲菴開祖

一山国師舍利

〔像内納入紙片墨書〕

略記

〔円形朱印〕

茲時琳光衲從嘉永元年之春到

同三年庚戌之夏雲門庵再建一字

成就手自持立而令登祖于開山之

尊像於居間之西棚時国師之頂首

自拔落于見隨釣系此生前之舍利

一粒從小筐之裏出現予拜而開封欽而

改之書此文如元從首舍利於尊之内

釣納置者也

嘉永三庚戌夏

前建長現春光後雲門

琳荆叟〔方形朱印〕〔方形朱印〕

- ①嘉永三年（一八五〇）
- ②〔財〕美術院
- ④京都府京都市左京区南禅寺福地町

10 阿弥陀如来立像（阿弥陀如来及両脇侍像の内）

一 軀

茨城 極楽寺

木造 像高五三・〇

〔背部墨書〕

維時明治三十五年九月廿八日殿堂全潰仏像大破損「奉開眼供養
明治三十六年三月彼岸初日」当山四十一世現董権大僧都三田村

智俊和南謹誌 大仏師小川□運

絵画

①明治三十六年(一九〇三) ②(財)美術院 ④茨城県下館市金井町

12 両界曼荼羅図(図6)

二幅

絹本着色 (胎) 縦一四一・二五 横二二七・九〇

11 日隆上人坐像(図5) 重要文化財

一軀

(下軸木墨書)

兵庫 本興寺 木造彩色 像高六二・一

播州普光寺宝蔵両界永和二年^{丙辰}七月十二日 為宝尊僧都七廻 追善奉図絵之

(上巻絹墨書)

(1)備中小田郡笠岡光明山遍照寺 靈宝 寛文十二^{壬子}之天三月廿一日

(像内頭部納入歯・骨片の包紙墨書)

(1)南無日隆大上□

(2)此表具本願当寺廿代弘範上人 当町鶴賀屋四郎右衛門河内屋伝^{助成人施主}

(2)本門南無妙法蓮華□

(3)志やうしんの御者^(註)

右衛門

(3)助願惣門徒「地福寺^{弘宥快翁} 南昌院弘俊 吉祥院栄義 西明院秀

御くしのこツ

遍 東照院雄恵^{篠塚} 教蔵院弘等 常行院舜応 西楽寺慶養

②(財)美術院 ④兵庫県尼崎市開明町三一十三

有田 教積院秀海 西光寺宥努^{長法寺弘印} 正覚寺弘栄 神

宮寺空栄 明星寺栄尊 正福院伝住^{安養院弘俊} 自性院杲範

見性院弘賢 日光寺弘宥 円福寺弘秀 高称寺弘誉 不動院弘

遍 観音院

①永和二年(一三七六)・寛文十二年(一六七二) ②(株)光影堂 ④

大阪府大阪市北区天満三丁目二番二号

13 通幻大和尚像

群馬 光徳寺 一幅

絹本着色 縦一一・〇 横五一・〇

〔裏打紙墨書〕

永沢開山大和尚自画自賛鏡之像天鷹以来晴々相承而当寺七世到
猶国皆慶長十一^丙妙高現住之砌於能州七尾修補焉者也 奉御宝
加寄付之衆 中縁 長令寺当住運堯和尚 総縁 三輪藤兵衛殿
軸 坂本屋又右衛門 抽誠心者也

- ①慶長十一年（一六〇六） ②（株）宇佐美松鶴堂 ④群馬県藤岡市藤
二三七八

14 溜州大師像 重要文化財

奈良 興福寺 一幅

絹本着色 縦一四九・〇 横一二四・二

〔下軸木墨書〕

(1)南都興福寺惣寺物也奉修補正保四年乙亥十一月朔日以上 三幅^{鶴町}
出来 慶順子^{井上六十八 四十} 慶栄^{三十五} 順禅^{三十} 四良兵衛 三人作也
(2)此幅大破損二付協議之上以表装令修補之早 明治三十六年十月
三十日記 興福寺管主権僧正良慶^{二十九歳 大西氏} 興福会奈良支会幹事
中村雅真淑^{五十} 表具師奈良市東向中町前川作助^{三十}

- ①正保四年（一六四七）・明治三十六年（一九〇三） ②（株）宇佐美
松鶴堂 ④奈良県奈良市登大路町四八

15 天庵妙授像 京都府指定文化財

京都 安国寺 一幅

絹本着色 縦一〇九・六 横五六・四

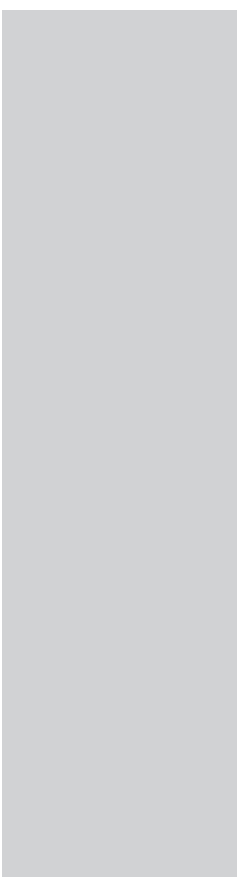
〔上卷絹墨書〕

開山肖像

〔下軸木軸袋上墨書〕

宝永六稔己丑之冬去除旧表具惣縁之紙以絹裱焉 守増桂巖令昌
欽修

①宝永六年(一七〇九) ②(株)岡墨光堂 ④京都府綾部市安国寺町
寺の段一



16 弘法大師善通寺御影

一幅
京都 醍醐寺

絹本著色 縦一一九・〇 横八八・〇

〔上卷絹墨書〕

自画御筆「弘法大師像 号善通寺御影」

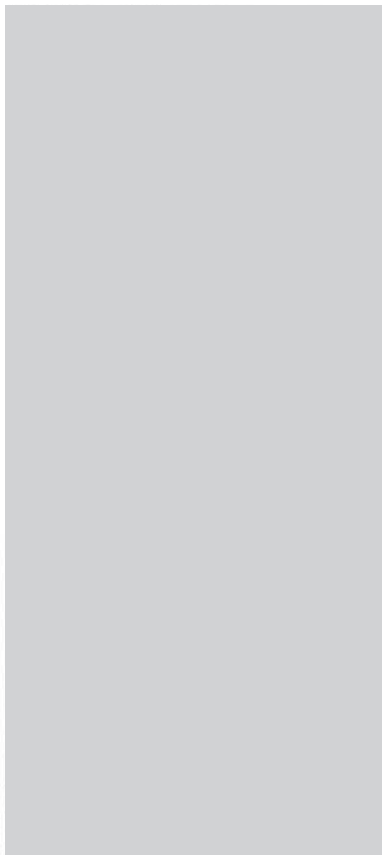
〔下卷絹墨書〕

太上天皇像 恩賜錦綾而重令修飾訖 享保七年九月日 上醍醐
山光台院僧正賢継(花押)

〔裏打紙墨書〕

此御影高祖御自筆也号善通寺御影 伝来功能書付雖有之表補修復之時
尋先之間不及押付無念々々今度求聞持修行之時仰高祖之悲願
祈成就之勝利而已」法印亮淳令知

①享保七年(一七三二) ②(株)宇佐美松鶴堂 ④京都府京都市伏見
区醍醐伽藍町一



17 元暁像

一幅
京都 高山寺

絹本著色 縦一〇一・九 横五二・五

〔裏打紙墨書〕

元暁大師像「右今度兩大明神」御形像依宥深等」志願奉修補之
因「奉修覆仍而為」後來記之而已」宝曆十二年「十一月十二日」

僧正有証

〔下軸木墨書〕

宝曆十二年□上□工人西陣表具師大谷三郎左衛門

①宝曆十二年(一七六二) ②山内墨申堂 ④京都府京都市右京区梅ヶ畑梅尾

18 十六善神像

京都 如意寺

一幅

絹本着色 縦一七・六 横五七・八

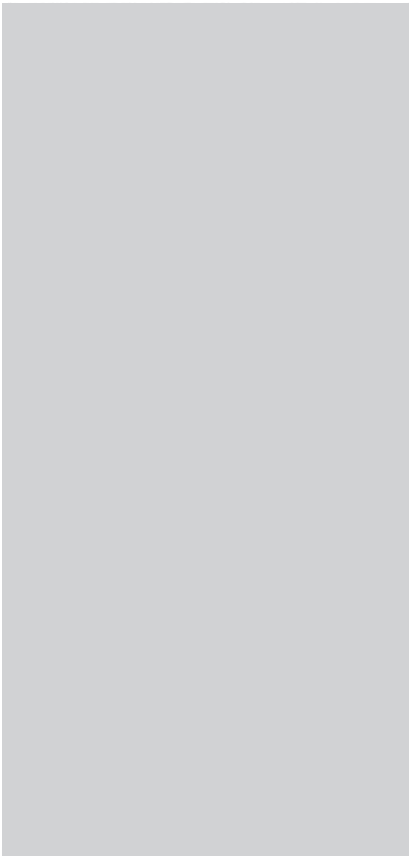
〔裏打紙墨書〕

奉再興寄進「施主経頭中」寛政七^乙歳十二月仏日「願主当住詮立」山本邑十八日講五拾貳人銀札五十四匁「十九日講三拾四人同三十四匁」馬堀邑講中二拾三人同三拾匁「山本邑小講拾五人同十五匁」表具師広道須知本蔵

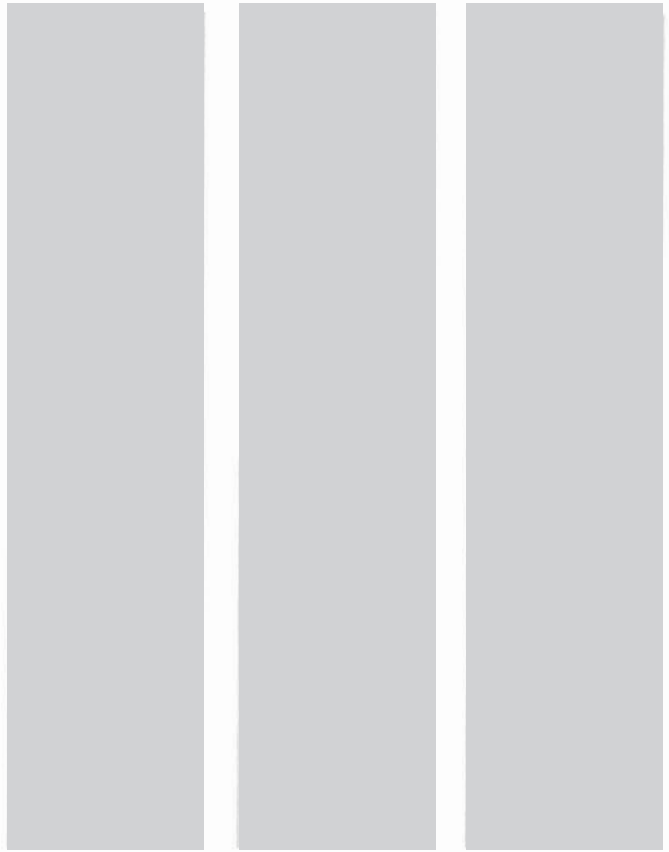
〔下軸木墨書〕

寛政六年「ヨリ極月吉日」丹州城山広道「表具師本蔵拵之

①寛政六年(一七九四) ②山内墨申堂 ④京都府亀岡市篠町山本南条六六



①文化十三年(二八一六) ②山内墨申堂 ④兵庫県小野市浄谷町二〇九三



19 仏涅槃図

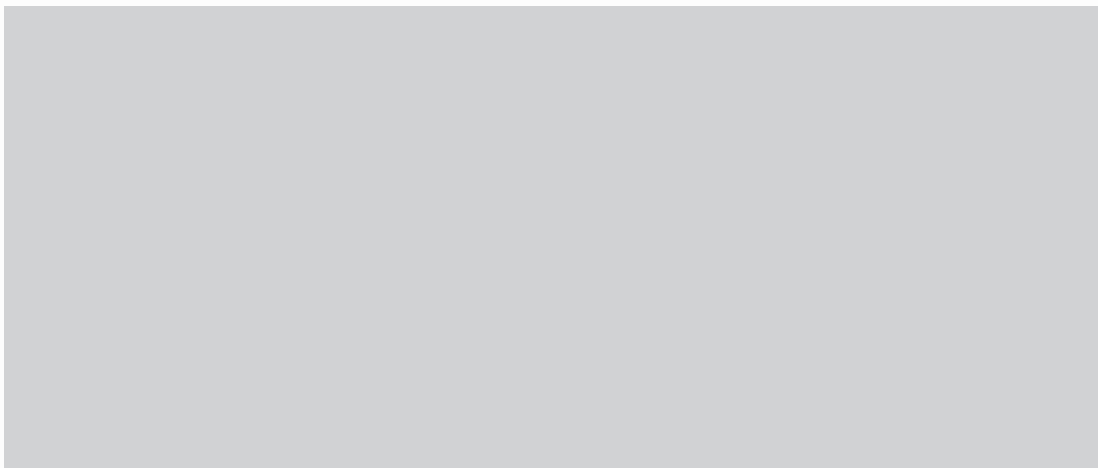
一幅

兵庫 浄土寺

絹本着色 縦一七八・五 横一六八・三

〔裏打紙墨書〕

文化十三龍集丙子臘月「奉修補施主高田邸」蓮室浄現居士「広瀬惣大夫」心城妙廓大姉「善達義順近住」田中莊七「智達妙順信女」



20 那智山之図 熊野川町指定文化財

和歌山 熊野川町 一幅
紙本著色 縦一四五・三 横一六三・四

〔上巻絹墨書〕

那智山之図一幅再興 天保四癸巳夏造表 鎮西比丘無涯代 大
經師如奔散人

町 ①天保四年（一八三三） ②山内墨申堂 ④和歌山県東牟婁郡熊野川

21 十界図 熊野川町指定文化財

和歌山 熊野川町 一幅
紙本著色 縦一三五・二 横一三一・三

〔上巻絹墨書〕

十界画一幅再改 天保四星治癸巳三伏日 当護無涯代 庄屋徳
左衛門

①天保四年（一八三三） ②山内墨申堂 ④同前

22 両界曼茶羅図

京都 智積院 二幅
絹本著色（胎金） 縦二〇八・五 横一九三・〇
縦二一〇・〇 横一九四・〇

〔裏打紙墨書〕

両界大曼茶羅往年亮範僧正寄付天保壬寅歲当開山大師七百遠忌
改表相開眼供養畢權僧正先習

①天保壬寅（一八四二） ②（株）宇佐美松鶴堂 ④京都府京都市東山
区塩小路通大和大路東入東瓦町九六四

23 釈迦三尊像

京都 西園寺 一幅
紙本著色 縦二五八・〇 横一三九・〇

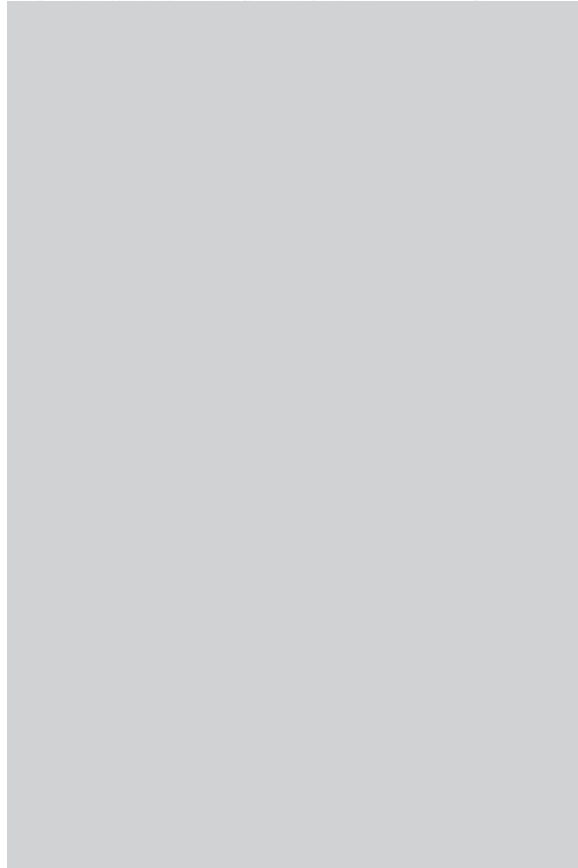
〔裏打紙墨書〕

(1) (阿弥陀三尊梵字) 南無阿弥陀仏
(2) 西園寺什物(マ)

(3) 如来大悲觀世音徳大勢至諸仏菩薩及 上人等今当
逢 六百五十回大御忌為上酬慈恩幸請益 隨喜之

資助奉 当寺後堂仰冀以此功德長谷川小泉 両家 先祖
代々六親券属三界万靈乃至法界平等利益也 維時 万延年次歲
庚申閏三月十日 願主 小泉主水橘直晃 六十八才 稽首九拜

- (4) 本堂大修繕紀念「功德主 檀信徒有志者」願主当山第二十四世大野ゆう「維時 昭和十四年十一月仏日」当廿五世誓誓通貫和尚 故願嘗貫之妻
 十三年九月ヨリ応召支那事変「從軍現今中支ニ奮戦中也」
- ① 万延元年（一八六〇）・昭和十四年（一九三九）②（株）岡墨光堂
 ④ 京都府京都市上京区寺町通鞍馬口下ル高德寺町三六二



24 弘法大師像 小浜市指定文化財

絹本著色 縦一四一・〇 横一二五・〇 一幅
 福井 飯盛寺

〔上巻絹墨書〕

弘法大師画真如親王筆若狭国大飯郡飯盛村什物明治十五年旧三月修補住職少講義仁田義文氏修補喜捨主清常孫兵衛村松善右衛門滝元五太夫但し修補金八円内三円清常氏式円五拾銭ツ、村松氏滝元氏

- ① 明治十五年（一八八二）②（株）宇佐美松鶴堂 ④ 福井県小浜市飯盛一四五号一

25 春日曼荼羅図

絹本著色 縦一一四・九 横三九・七 一幅
 京都 智恩寺

〔上巻絹墨書〕

釈業地観済 春日五仏尊像

- ② 山内墨申堂 ④ 京都府宮津市天ノ橋立文殊

26 春日曼荼羅図 奈良県指定文化財

絹本著色 縦八八・五 横三二・六 一幅
 奈良 長谷寺

〔上巻絹墨書〕

春日本地 尊慶筆

②(株)宇佐美松鶴堂 ④奈良県桜井市初瀬町七三一―一

28 神輿 重要文化財

一基

〔天井裏打付木札墨書〕

銀細工者代二十二貫文

〔奉修〕理次第事 康正三年^丑六月十三日神主盛重敬白

塗主者代十一貫文淨賢 大工藤原定清

木造漆塗金銅装 総高一九二・五

兵庫 長田神社

工芸

27 厨子 重要文化財

一基

奈良 靈山寺

木造黒漆塗 総高二三三・〇 張一九七・七 奥行一六五・五

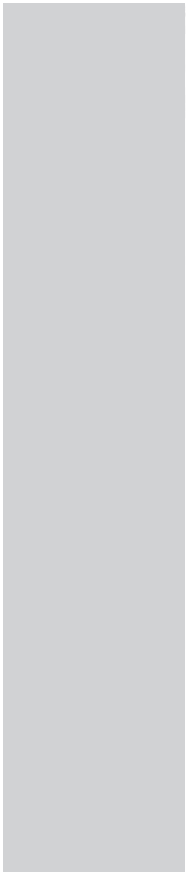
①康正三年(一四五七) ②(財)美術院 ④兵庫県神戸市長田区長田町三丁目一

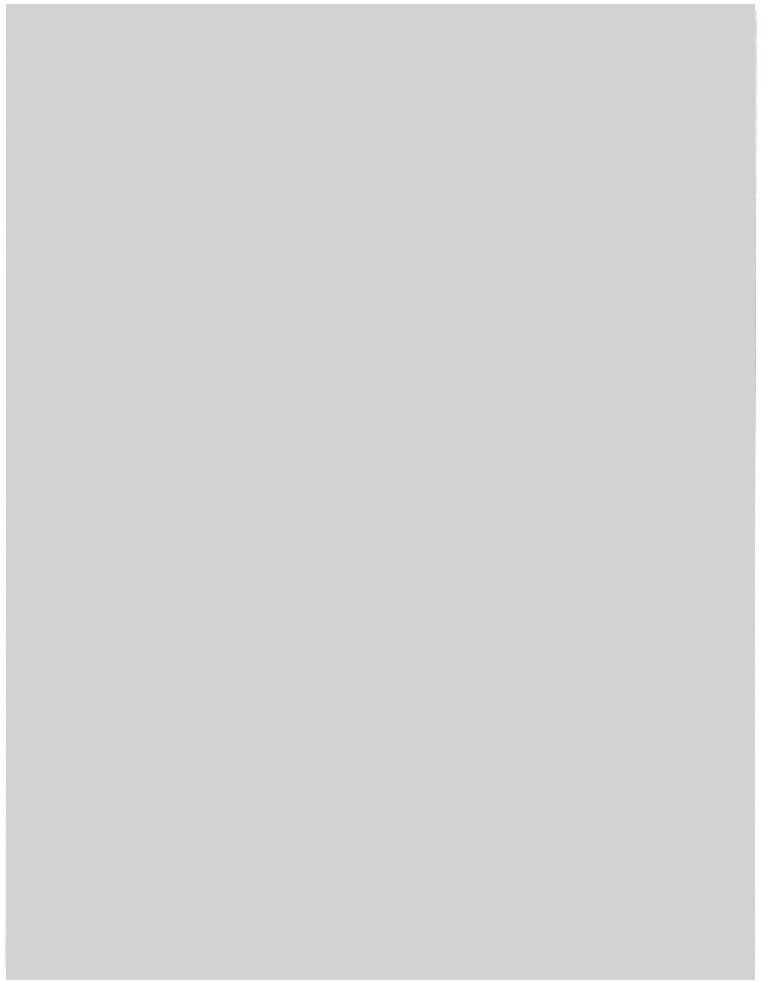
〔天井棧部朱漆書〕

弘安八年^{乙酉}八月十五日造立之

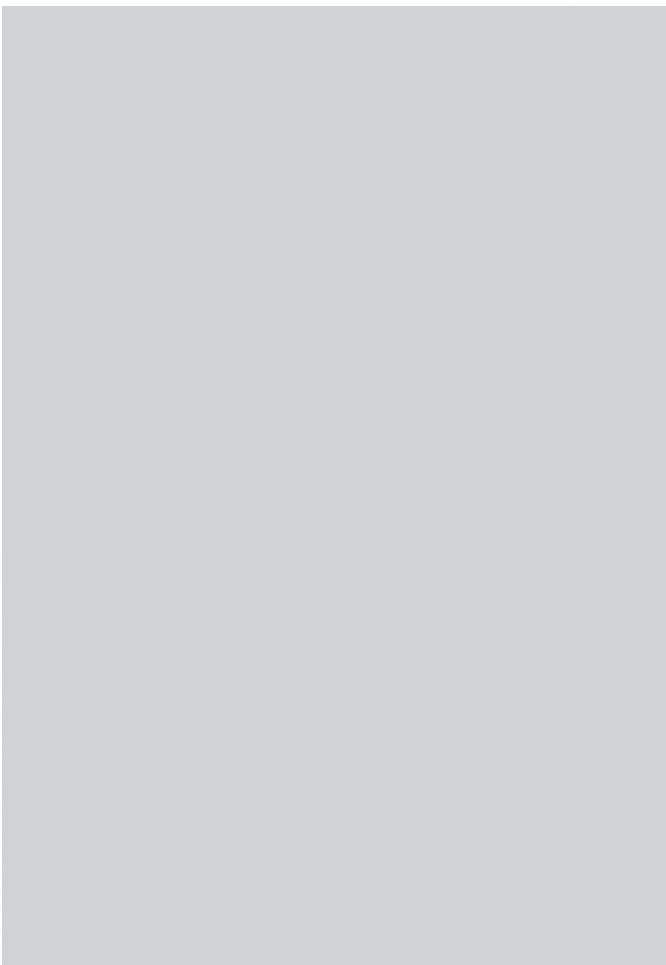
①弘安八年(一二八五) ②(財)美術院 ④奈良県奈良市中町三八七

三



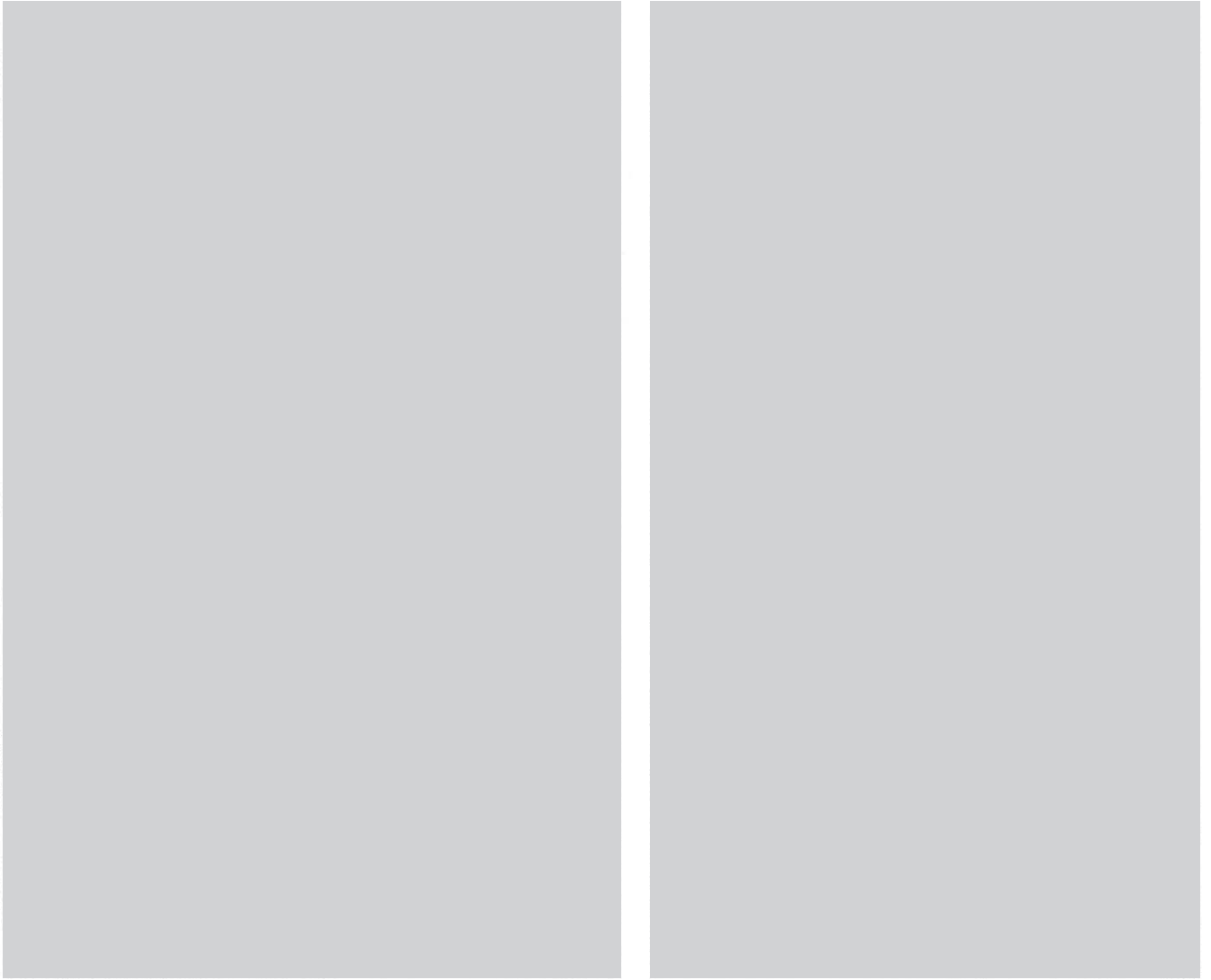


(像内後頭部)

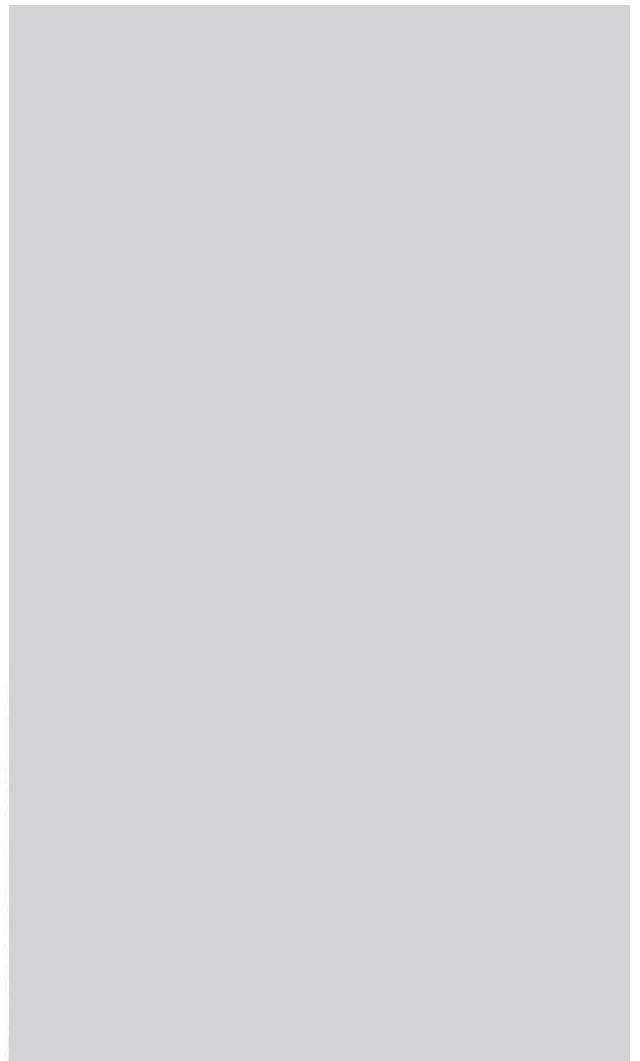
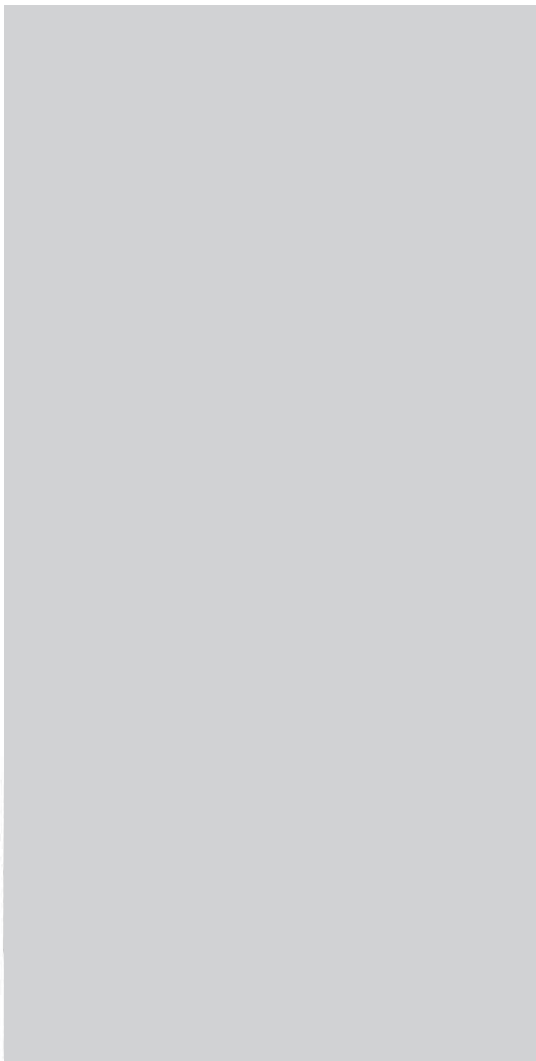


(像内兩足部)

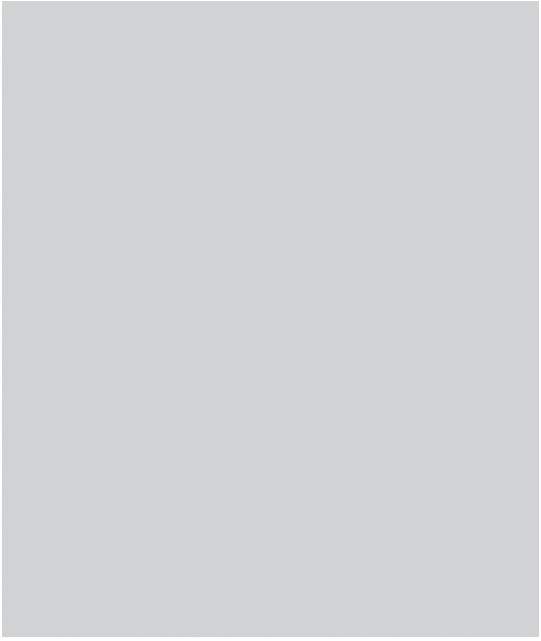
1 阿弥陀如来坐像 栖雲禪寺



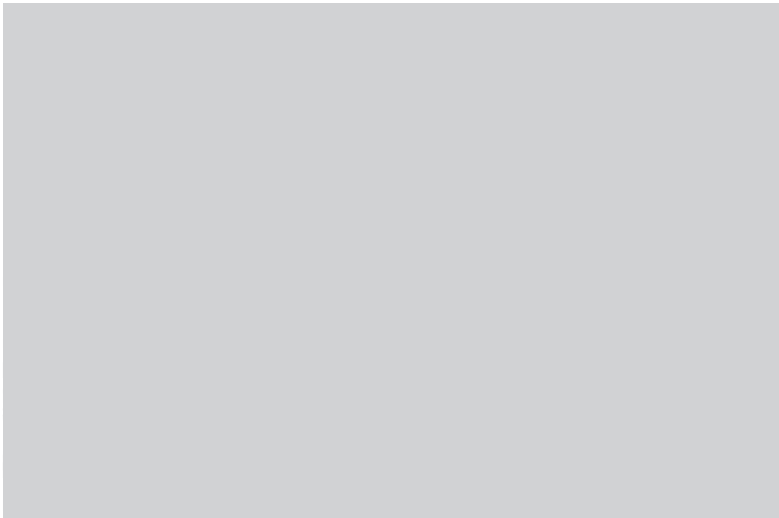
1 阿弥陀如来坐像（像内胸腹部） 栖雲禪寺



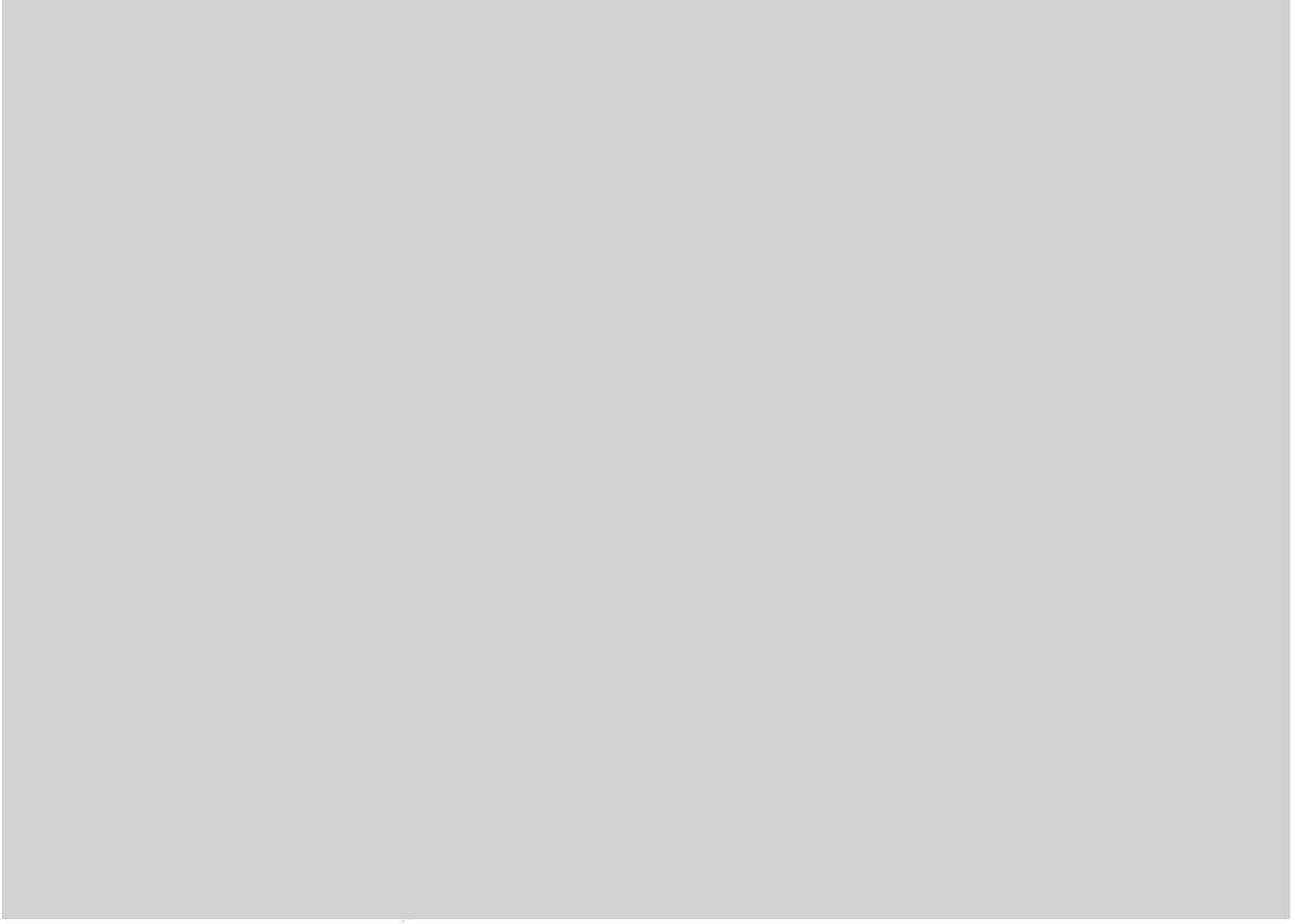
1 阿弥陀如来坐像（像内背部） 栖雲禪寺



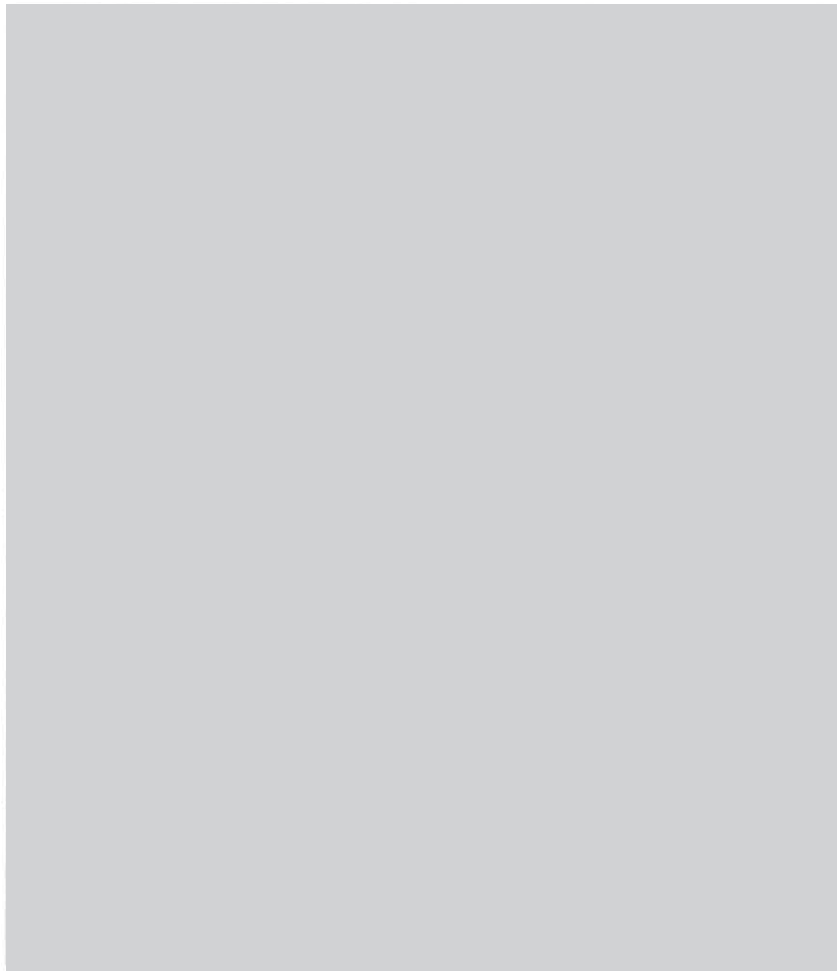
(像内後頭部一頸部)



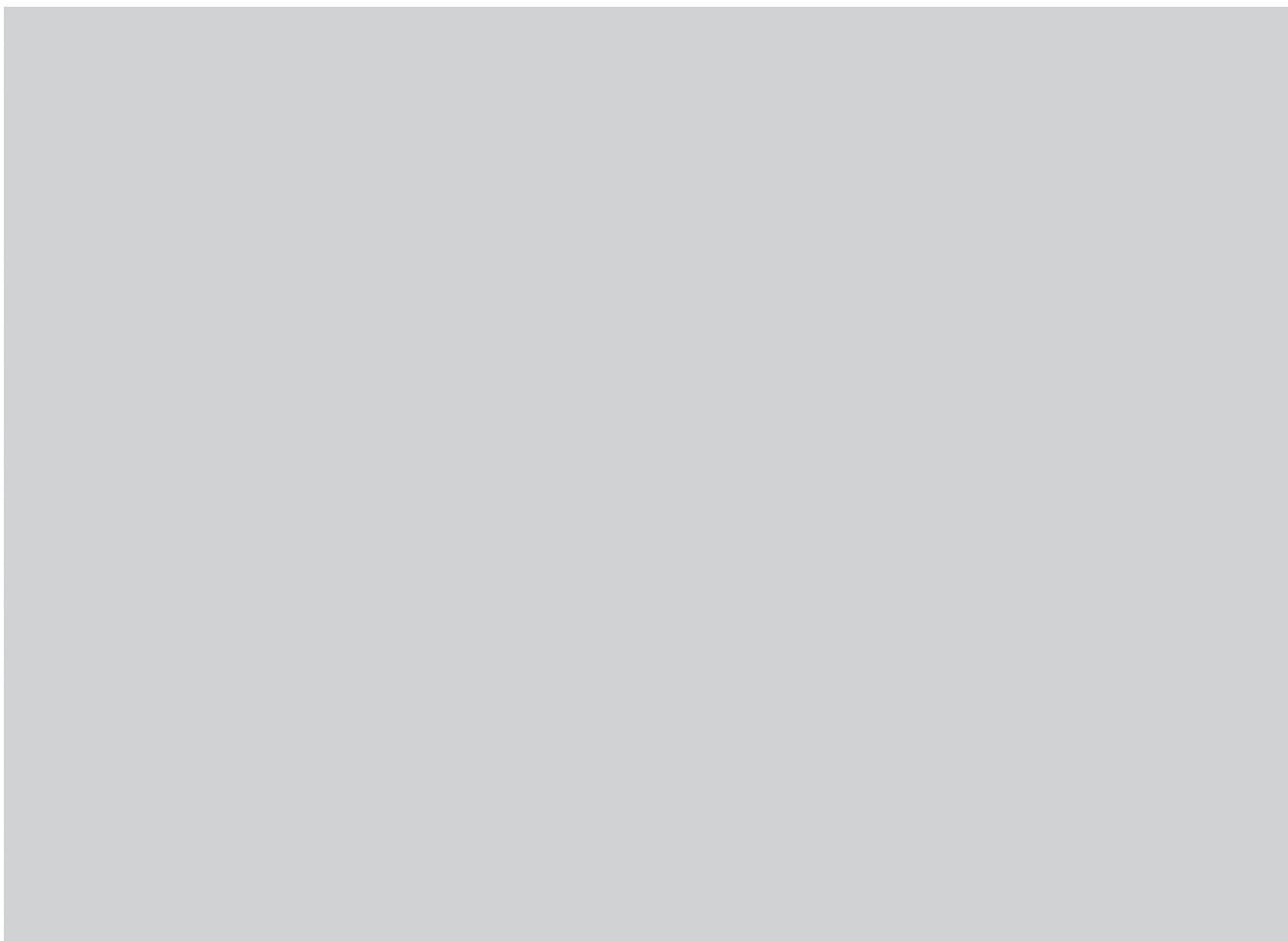
(像内面相部下方)



(像内納入包紙)



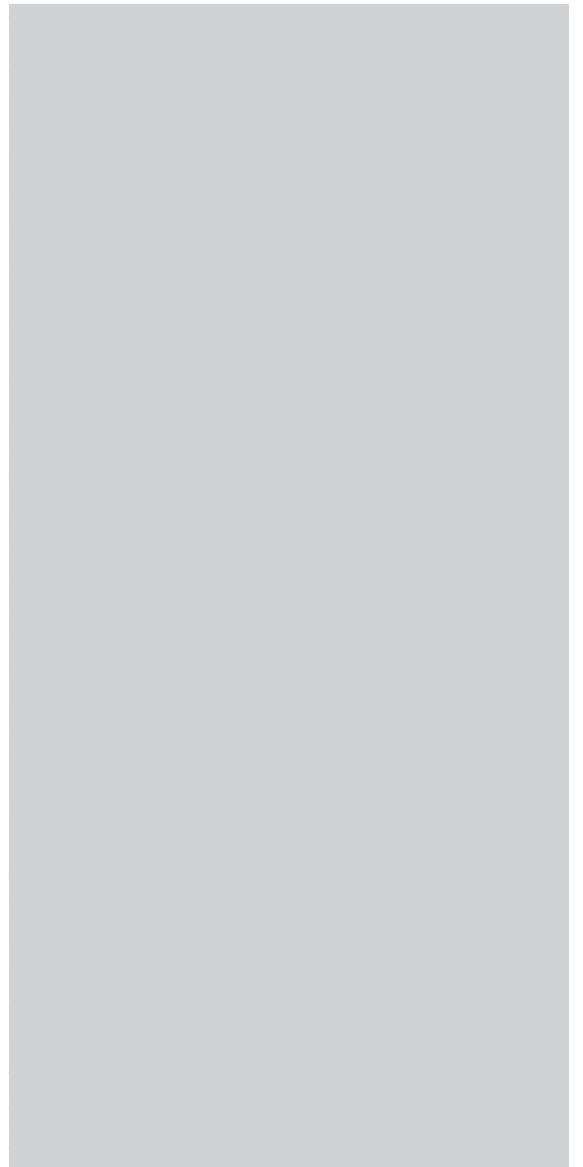
3 一遍上人立像（像内頸部）長楽寺



4 獅子頭（像内頭部）水主神社



5 日隆上人坐像（像内納入包紙） 本興寺



6 兩界曼荼羅図（下軸木・上卷絹） 長尾美術館